

**2021年度 一般社団法人天草本渡青年会議所
交流委員会**

委員長 大中 龍

活動方針	<p>天草本渡青年会議所では会員同士、先輩方、他団体、県内各L O M、各地域の方々など多くの交流の機会があります。なぜならひとつの団体だけでは、まちづくりやひとづくりの運動を行うことができないからです。様々な方々とより良好な関係を築くためにも、まずは委員会が楽しみながら交流の機会を創出していきます。また、郷土芸能という伝統文化を承継していけるように、演者として、指導者として、しっかりと活動していきます。</p>
活動概要	<p>①郷土芸能への取り組み（天草ハイヤ、明豊躍友会、指導） ■会員研修及び会員との交流を深める事業（定款第4号 1項 8号）</p> <p>②新年賀詞交歓会の企画・実施 ■会員研修及び会員との交流を深める事業（定款第4号 1項 8号）</p> <p>③J C I名寄との交流 ■他の青年会議所との交流を深める事業（定款第4号 1項 7号）</p> <p>④J C I牛深との交流 ■他の青年会議所との交流を深める事業（定款第4号 1項 7号）</p> <p>⑤商工会青年部との交流 ■他団体の会員との交流を深める事業（定款第4号 1項 7号）</p> <p>⑥忘年会の企画・実施 ■会員研修及び会員との交流を深める事業（定款第4号 1項 8号）</p>
事業目的	<p>①天草地域に継承されてきた地域の伝統文化である天草ハイヤを通して、郷土愛を育み、地域愛に溢れた人材を増やします。現会員、またその家族・友人・知人と天草ハイヤに参加してもらうことで伝統文化を肌で感じてもらい交流を深めます。また明豊躍友会として地域のイベントに参加し、天草本渡青年会議所を市民の方々にPRすることを目的とします。</p> <p>②当会議所は1963年に承認をされ、多くの方に支えられながら今日まで活動をしてきました。2021年度の事業活動においても他団体の皆様の協力は必要不可欠です。そこで他団体の皆様に対して、これまでの感謝の気持ちを示すとともに、2021年度の活動方針の理解を深めて頂き、新年度体制の会員と交流を深めて頂くとともに、他団体との連携をより強固なものとしします。</p> <p>③友好JCであるJ C I名寄との交流を通し、更なる友好を深め、今後へ繋げていくことを目的とします。</p> <p>④同じ郷土で同じ志をもつJ C I牛深と、ハイヤ等を通じて交流し、親交を深めることを目的とします。</p> <p>⑤2014年、天草の未来に向けて、活力ある社会の創出と明るい豊かな社会を実現するため、相互扶助の友好関係を深める必要があると考え、天草地区商工会青年部と友好団体の締結をしました。天草を盛り上げるため、同志である商工会青年部との結束を深め、天草に活力をもたらすことを目的とします。</p> <p>⑥年度の終わりに多くの会員で集い一年間の労をねぎらい次年度への鋭気を養います。また日頃からJC活動をサポートしてくれる会員の家族へ感謝を伝えるとともに、次年度への活動の源とします。</p>
K G I	<p>①天草ハイヤ道中総踊りへの参加率を一昨年度より10%引き上げます。</p> <p>②会員の参加率100%を目指します。</p> <p>③J C I名寄と年内に3回交流を行います。</p> <p>④J C I牛深と年内に3回交流を行います。</p> <p>⑤商工会青年部との交流の場を年内に1回は設けます。</p> <p>⑥会員の8割の参加を達成します。</p>
K P I	<p>①ハイヤ踊りの練習・指導への参加不参加の回答率を100%を目指します。</p> <p>②賀詞交歓会の会員への説明会への参加率を100%を目指します。</p> <p>③J C I名寄と会う機会である京都会議、全国大会、その他（サマコン、WEB会議等）の機会への参加者を募ります。</p> <p>④J C I牛深の専務理事と細目に連絡を取り合い、牛深ハイヤ、天草ハイヤ、その他の機会（例会や事業）の3回の交流の約束を取り付けます。</p> <p>⑤商工会青年部の渉外担当を聞き、月1回は連絡を取り合うように努めます。</p> <p>⑥例年の固定日をやめ、忘年会の2か月前までに予定を聞き、日程の確定を行います。</p>
S D G s	<p>【4】【17】</p>
事業概要 (方法・手段)	<p>①道中総踊りに、会員が積極的に参加してもらうとともに、家族、知人、友人も誘ってもらい交流を深めます。会員同士で切磋琢磨し、会員が心を合わせ踊りの質を向上させ、より良いステージを作り上げることで、会員間の交流を増やします。ハイヤ道中総踊りでは、青年らしい若さと活気で天草本渡青年会議所をアピールし、天草本渡青年会議所を地域の方々に広く知ってもらい、ハイヤを通して様々な人達との交流を深めます。</p> <p>②シニアクラブ・関係諸団体・県内各L O Mを中心とする多くの方々に出席していただくために早めの案内を行います。会員への説明会を委員会事に開催し、事業内容や進行について情報共有することで、各会員が自分の役割を意識してもらい、責任感を持って参画意識をあげていただくこと、また、2021年度の当会議所の活動方針をしっかりと発信する場を設けます。</p> <p>③J C I名寄へ心のこもった贈り物をします。又、各種大会参加時には積極的に交流を図り、より良い関係を築きあげます。</p> <p>④牛深ハイヤをはじめとする各イベントに多くの会員で参加できるように、委員会ですっきりと動員をかけることで、会員同士が触れ合う機会を創出し、今後の良好な関係性が続くように、交流を深めます。</p> <p>⑤相互の会員を対象とした合同企画などを視野に交流をする機会を作ります。</p> <p>⑥委員会ごとに声掛けを行い、より多くの会員やその家族の参加を図る。また日程を早めに決定しスケジュールを調節しやすくし、スムーズな運営を行います。</p>
パートナー	<p>1. 天草凜風会メンバー・藤間美穂鶴先生・天草ほんどハイヤ祭り育成部会</p> <p>2. 各地会員会議所会員</p> <p>3. J C I名寄会員</p> <p>4. J C I牛深会員</p> <p>5. 商工会青年部会員</p> <p>6. 天草本渡青年会議所会員・会員家族</p>